

昭和 49 年 3 月 御園座  
主な配役

昼の部

「強がり弱がり」

?? 同住吉(北野治司) 同玉出(藤木登) 同塚(夏厚史) 町の娘 A(摩耶のぼる) 同 B(平井一子) 通行の人(木村秀子・林千恵・新井かよ子) 旅館の女将お秋(滝見すが子) 同女中政子(島野由女子) 社務所の人榎(長谷川稔) 婦人会役員三川(佐久良国子) 藤井の妻良子(大路美也子) 店員小室(国富論) 町の娘友江(岡田歌津子) 同光子(紫光代) 近所の人塚田(喜多康樹) 同小浜(尾形桃太郎) 同南(丹波八郎) 同元山(八木五文楽) 同畑(伴心平) 山本芳造(小島秀哉) 知人藤井(金乃成樹) その愛人麻理子(藤枝美紀子) 電器屋鈴木(沢田光生) 老人ホーム委員種田(守田秀郎) 芳造の妹道子(曾我廼家鶴蝶) 道子の友人弘子(四条栄美) 同民子(月城小夜子) 道子の夫木下(中川雅夫) 町の人一(中尾徳) 同二(藤咲三太郎) 同三(太田克巳) 同四(山崎章也) 芳造の妻久子(大津十詩子) 同母とめ(石河薫) 親類の人田原(岩田正)

「親バカ子バカー断絶と左り巻篇一」

天野の社員今川(中川雅夫) 同寺本(国富論) 同女社員小関(御陵多栄子) 同早野(紫光代) 同秘書岩井(小島秀哉) 同女社員宮田(大津十詩子) 同専務北(守田秀郎) 同重役河野(三井康弘) 取引主大村(東光男) 天野の息子貫一(藤山寛美) 天野の社員大芝(小島慶四郎) 医師堀内(花和幸助) 妻とも子(勝浦千浪) 社長天野利平(渋谷天外) 大村の店員山田(榎宏樹) 通行の人(島野由女子・木村秀子・摩耶のぼる・夏厚史・太田克巳・中尾徳) 女中まき(御園恵美子) 貫一の乳母せい(石河薫) ガス会社の人(喜多康樹) 酔っぱらっている人(沢田光生) 天野の社員一(相沢伸江) 同二(新井かよ子) 同三(林千恵) 同四(岡田歌津子) 同五(丹波八郎) 同六(藤木登)

「浪花の夢宝の入船」

角兵衛獅子の姉おゆう(月城小夜子) 同妹おりう(相沢伸江) その父親佐兵衛(岩田正) 鳶の者勘太(国富論) 同万造(北野治司) 角力取り皮鯨(尾形桃太郎) 同数の子(藤咲三太郎) 町の娘(御園恵美子・島野由女子・木村秀子・新井かよ子・平井一子) 街の女(林千恵・摩耶のぼる) 同男(夏厚史・太田克巳) 大梅屋仲居おりく(佐久良国子) 淀屋栄五郎(花和幸助) 太鼓持ぴん助(喜多康樹) 芸者小万(大路美也子) 同牡丹(御陵多栄子) 備前屋

太左衛門(千葉蝶三朗) 同手代甚吉(小島秀哉) 大梅屋女将お勝(勝浦千浪) 淀屋の若旦那丹三郎(八木五文楽) 芸者千代葉(曾我廼家鶴蝶) 同梅葉(藤枝美紀子) 大梅屋の下女お七(岡田歌津子) 石工堅田の源造(藤山寛美) 大梅屋の板前松造(長谷川稔) 同若衆梅吉(中川雅夫) 同竹松(金乃成樹) 備前屋の娘おその(四条栄美) 同乳母おしも(滝見すが子) 同下男仙助(沢田光生) 同女中おこま(紫光代) 同御寮さんおはる(酒井光子) 番頭善六(伴心平) 神埼屋の番頭喜助(小島慶四郎) 同主人喜右衛門(東光男)

## 夜の部

### 「先づ健康」

釜湯の栄吉(喜多康樹) 女中お谷(島野由女子) 入浴客甲田(尾形桃太郎) 同乙川(槇宏樹) 近所の娘サヨ子(岡田歌津子) 万蔵の妹光子(四条栄美) その友人映子(紫光代) 同清子(御園恵美子) 万蔵の妻繁子(勝浦千浪) 川魚屋の辰三(中川雅夫) 桜井万蔵(花和幸助) その父松太郎(千葉蝶三朗) 金融業星田(東光男) 万蔵の弟仙之助(小島秀哉) 店員為吉(沢田光生) 廃品回収業お光(佐久良国子) 同勘造(八木五文楽) 同多田(金乃成樹) 同一(丹波八郎) 同二(藤咲三太郎) 同三(藤木登) 同四(中尾徳) 同五(夏厚史) 同六(太田克巳) 同七(山崎章也) 仙之助の妻梅子(曾我廼家鶴蝶) その子春夫(平井一子) 近所の女とし子(摩耶のぼる) 知人塚本(長谷川稔) 同和田(岩田正) 襖屋の店員吉田(北野治司) 通行の人(木村秀子・相沢伸江・林千恵・新井かよ子)

### 「親バカ子バカー阿呆な子ほど可愛い篇ー」

天野の社員今川(中川雅夫) 同寺本(国富論) 同女社員小関(御陵多栄子) 同早野(紫光代) 同秘書岩井(小島秀哉) 同女社員宮田(大津十詩子) 同専務北(守田秀郎) 同重役河野(三井康弘) 取引主大村(東光男) 天野の息子貫一(藤山寛美) 天野の社員大芝(小島慶四郎) 医師堀内(花和幸助) 妻とも子(勝浦千浪) 社長天野利平(渋谷天外) 大村の店員山田(槇宏樹) 通行の人(島野由女子・木村秀子・摩耶のぼる・夏厚史・太田克巳・中尾徳) 女中まき(御園恵美子) 貫一の乳母せい(石河薫) ガス会社の人(喜多康樹) 酔っぱらっている人(沢田光生) 天野の社員一(相沢伸江) 同二(新井かよ子) 同三(林千恵) 同四(岡田歌津子) 同五(丹波八郎) 同六(藤木登)

## 「笑説吉野狐」

沢村牡丹(忠信)(勝浦千浪) 沢村紅葉(静御前)(御園恵美子) 沢村雪舂(早見藤太)(大路美也子) 女役者(花四天)(佐久良国子・岡田歌津子・紫光代) うどん屋島三郎(藤山寛美) 狂言方新八(岩田正) 道具方甲(中尾徳) 同乙(夏厚史) 頭取半七(東光男) 女役者甲(島野由女子) 同乙(林千恵) 表方藤七(丹波八郎) お茶子お政(摩耶のぼる) 亀甲屋の娘おせん(月城小夜子) 同番頭喜六(八木五文楽) 同乳母おもと(石河薫) うどん屋安平(花和幸助) 座主勘右衛門(金乃成樹) 太鼓持九里助(槇宏樹) 三蝶の仲居おみの(藤枝美紀子) 仕出し屋小女おさよ(平井一子) 隣の若後家おその(大津十詩子) 安平の女房おまき(曾我廼家鶴蝶) 家主源助(伴心平) 遊女吉野(四条栄美) 吉野の雇人留造(沢田光生) 近所の男太吉(守田秀郎) その連れお染(相沢伸江) 吉野の雇人仁助(藤咲三太郎) 同三吉(北野治司) 同一(新井かよ子) 同二(太田克巳) 同三(山崎章也) 亀甲屋手代清七(小島秀哉) 同御寮さんおとよ(滝見すが子) 巴屋若旦那友之助(小島慶四郎) 遊女三笠(御陵多栄子) 男衆寅吉(藤木登) その他、客、道具方、女役者多ぜい